

令和5年度事業報告

1. 社会保険制度の普及宣伝事業

(1) 社会保険制度の普及と円滑な運営に寄与するため、日本年金機構年金事務所及び全国健康保険協会栃木支部と連携を図り、機関紙「社会保険とちぎ」を発行した。

発行月 4月・6月・8月・10月・12月・2月 延べ発行部数 61,560部
機関紙は、会員事業所並びに商工会議所・商工会・支所、地域の工業団地総合管理協会等の関係団体、県内年金事務所及び全国健康保険協会栃木支部に配布し、社会保険制度及び疾病予防等の普及広報を推進した。

また、「事業のご案内(年間事業計画)」を作成し、①年度当初に会員事業所あて会費依頼書と同時に送付し年間事業計画の周知及び案内とした。②健康保険・厚生年金保険新規適用事業所等に対し入会案内を送付する際、協会事業周知のために同封した。③営業の際は、訪問先の事業所等に対して社会保険協会事業の周知とした。

(2) 社会保険制度の周知を目的に会員事業所を対象に「社会保険制度講習会」を実施した。

令和5年10月27日 宇都宮市 栃木県自治会館

講師：全国健康保険協会栃木支部職員・日本年金機構宇都宮西年金事務所職員 参加38名
また、次の冊子を選定し会員事業所及び関係各所へ配布し社会保険制度の周知に努めた。

〔社会保険の事務手続き〕〔子どもにスマホを与えるときに読む本〕〔高齢者のあんしん生活〕
〔夏のけんこう〕〔社会保険便覧ダイアリー〕

(3) ホームページには、機関紙「社会保険とちぎ」を速やかに掲載し、社会保険制度や協会事業の内容について常時公開をおこない周知を図り、「会員限定ページ」も強化することが出来た。

QRコードの掲示により、引き続きスマートフォン利用の会員様の利便向上を図った。

2. 健康づくり事業

(1) 講師派遣

①健康づくり講演会、講習会及び健康教室への講師派遣の実施

保健師・助産師・管理栄養士・健康運動指導士による講演会(講習会)開催希望を募り、希望する事業所に対し健康づくりの専門家の派遣等を行った。

コロナ禍の中では、病院勤務の公認心理士の講演は、見合わせていたが、年度途中から要望もあり再開した。

健康づくり講演会・講習会 参加総数 800名

公認心理士 4回391名 保健師 2回68名 健康運動指導士 4回108名

助産師 1回225名 管理栄養士 1回8名

講話内容は、会員事業所からの要望に基づき行っているが、加えて、講師側からの講話内容を提示することで、利用促進につながるよう、保健師・運動健康指導士の講師の方と打合せを行い、働く人々に伝えていきたいことの講演内容を機関紙に提案掲載した。

②栃木県助産師会が支援する多胎児サークルからの依頼があり賛同の上派遣

要請年間4回 管理栄養士派遣 4回実施 参加者 69名

③講師派遣を周知し利用いただくため、今まで利用頻度が多い保育園・幼稚園にむけて、10月2日に「講師を無料で出前できる」内容の案内文を送付した。1件申請があり、11月18日派遣を実施した。

また、被保険者が50人から200人規模の事業所に対しても、本年及び来年の職員研修の講演の参考として周知いただけるよう、案内文を送付した。

(2) 健康づくり用DVDの貸出しの実施

貸出件数(枚数) 8件(20枚) 参観人員 59名

3. 福利厚生事業 (事業所の被保険者とその家族の福利厚生)

(1) 健康づくりバスツアー(散策)

9月 戸隠神社方面バスツアー 実施 2台 34名

10月 軽井沢方面バスツアー 実施 2台 34名参加

(2) 契約保養施設利用補助

休暇村全国の35施設と契約し、宿泊の利用料補助

1事業所申込 1事業所利用 利用者 6名

(3) 施設利用会員証の発行(優待施設)

(一社)全国社会保険協会連合会による優待利用契約に基づき、「施設利用会員証」の発行を行った。

申込事業所 290件 発行枚数 1127枚

(4) 江川海岸潮干狩り利用割引券の発行 千葉県木更津市江川

利用料の補助 [利用申込者489名 利用者112名] 利用率22.9%

(5) あしかがフラワーパーク入園割引券の発行 足利市追間町

入園料の補助 [利用申込者3178名 利用者894名] 利用率28.1%

(6) 日帰り温泉入浴割引券の発行 県内の下記の施設と契約

①湯西川水の郷(日光市湯西川)

②東照温泉 旅籠 福田屋(日光市大渡)

③道の駅きつれがわ(さくら市喜連川)

④ニューサンピア栃木 鹿沼温泉 華ゆらり(鹿沼市栃窪)

⑤芳賀温泉ロマンの湯(芳賀郡芳賀町)

⑥市貝温泉健康保養センター(芳賀郡市貝町)

⑦真岡井頭温泉(真岡市)

⑧栃木天然温泉 いきいき夢ロマン(栃木市西方町)

⑨小山思川温泉(小山市喜沢おやまゆうえんハーヴェストウォーク奥)

⑩道の駅たかねざわ 元気あっぷむら(高根沢町上柏崎)

⑪奥那須・大正村 幸之湯温泉(那須塩原市百村)

⑫日帰り温泉観音湯(那珂川町小口)

入浴料の補助[配布31,792枚 利用申込者2907名 利用者2222名]

全会員事業所へ一定数を事前配布 配布分含めた利用率6.4%

- (7) たんばらラベンダーパーク入園割引券の発行 群馬県沼田市玉原高原
入園料の補助 [利用申込者 942名 利用者 123名] 利用率 13.1%
- (8) 東京ディズニーランド(ディズニーシー)コーポレートプログラム利用券の発行
千葉県浦安市舞浜
入園料の補助 [利用申込者 2000名 利用者 918名] 利用率 45.9%
- (9) 大平町観光ぶどう園料金割引券(ぶどう狩り・ぶどう購入)の発行
大平町観光ぶどう園協議会 盤峰園外23園と契約
ぶどう狩り・購入料金の補助 [利用申込者 1911名・利用者 1052名] 利用率 55.0%
- (10) 那須ロープウェイ利用割引券の発行 那須郡那須町大字湯本字那須岳
利用料の補助 [利用申込者 1518名 利用者 187名] 利用率 12.3%
- (11) ハンターマウンテン塩原スキーリフト利用割引券の発行 那須塩原市湯本塩原字前黒
マウントジーンズ那須スキーリフト利用割引券の発行 那須郡那須町大字大島
利用料の補助 [利用申込者 1299名 利用者 327名] 利用率 25.2%
- (12) JAはが野益子観光いちご団地(いちご狩り)入園割引券の発行 芳賀郡益子町埜
入園料の補助 [利用申込者 2079名 利用者 644名] 利用率 31.0%
- (13) その他、本会の目的達成上必要と認められる事業の実施
- ①利用申込・利用率の結果から、会員様の利用期間を長くするため
- ・いちご狩りの期間 引き続き 1月から3月まで→4月までに延長
 - ・あしかがフラワーパークの藤の花の開花が早まっていることから、利用割引券の広報を、機関誌4月号から2月号に変更
- ②新たな事業として、NPO法人栃木県ウォーキング協会と連携して、ウォーキング協会主催の行事に参加できることとした。

4. 協力助成事業の推進

- (1) 日本年金機構年金事務所及び全国健康保険協会栃木支部の広報事業等に寄与した。
- (2) 栃木県社会保険委員会連合会及び各社会保険委員会事業の運営に対し寄与した。

5. 諸会議の開催

- (1) 令和5年度第1回理事会 令和5年6月7日開催
- ①決議事項 第1号議案 令和4年度事業報告の承認について
- 第2号議案 令和4年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書とその附属明細書)の承認について
- 第3号議案 第24回評議員会の招集(事項)について
- (2) 第24回評議員会 令和5年6月22日開催
- ①報告事項 令和4年度事業報告について
- ②決議事項 第1号議案 令和4年度計算書類(貸借対照表及び正味財産増減計算書)の承認について
- 第2号議案 理事1名及び監事1名の選任について

- (3) 令和5年度第2回理事会 令和5年6月22日開催
 - ①報告事項 職務執行状況報告について
- (4) 令和5年度第3回理事会（当協会定款第41条の規定により決議の省略）
 - （理事会の決議があったとみなされた日 令和6年2月26日）
 - ①決議事項 第1号議案 第25回評議員会の招集（事項）について
- (5) 令和5年度第4回理事会 令和6年3月27日開催
 - ①報告事項 令和5年度第3回理事会について 第25回評議員会の招集（事項）について
職務執行状況報告について
 - ②決議事項 第1号議案 令和6年度事業計画書について
第2号議案 令和6年度収支予算書について
- (6) 第25回評議員会 令和6年3月27日開催
 - ①決議事項 第1号議案 令和6年度事業計画書の承認について
第2号議案 令和6年度収支予算書の承認について
- (7) 監事会 令和5年5月12日開催
 - 令和4年度事業報告及び令和4年度計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書とその附属明細書）について監査を実施した。
- (8) 機関紙「社会保険とちぎ」編集会議の開催 偶数月
- (9) 全国社会保険協会連合会主催の社会保険協会地区別会議に出席し、意見交換を行ってきた。
また、関東甲地区社会保険協会会議は当県がホスト県として宇都宮市で会議を開催し、近県の協会の実務体制や懸案事項および課題について協議した。

6. その他

- (1) 全国社会保険協会連合会主催の研修を受講した。
- (2) 健康保険・厚生年金保険新規適用事業所（平成4年7月～令和5年6月適用）に対し、入会案内を行い会員の確保に努めた。
(勧奨件数1,271件 加入数184件 加入割合14.5% 前年12% 参考退会数159件)
- (3) 令和5年度社会保険協会費の未納事業所に対し、会費の納入について（お願い）と併せて払込取扱票（協会費納付書）を送付し、協会費の収納に努めた。
- (4) 会計管理システムを電子帳簿保存法に対応させた。
- (5) 本年度から会費の収納を納付書での納付以外に、口座振替を導入し、会員事業所の62%に賛同いただけたことで、収納事務の処理時間が大幅に削減できた。次年度に向けさらなる勧奨を行ってきたところ、現在会員事業所の70%まで賛同を得られた状況。
- (6) ホームページは、昨年度のリニューアル後も年間管理を行う業者と連携し、会員様により利用しやすく、分かりやすく、速やかな情報をご覧いただけるよう工夫維持を行った。